



よい子・強い子・賢い子

発行 令和6年1月16日(火)
校長 名護 千賀子
住所 西原町与那城 353 番地
TEL (098) 945-2402



令和6年スタート ことしもよろしくお願ひいたします。

令和6年の幕開け。年末年始、ご家庭で充実した時間を過ごしてきた子供達のおかげで、学校が一段と活気づいています。

令和5年度ものこり3ヵ月足らずですが、子供達にとっては学び・成長の充実期として大切な3ヵ月です。これからさらに成長する子供達を楽しみに、今年で学び習得すべきことをしっかり身に付けて進級できるように、学校教育の充実に努めて参ります。保護者の皆様におかれましては、お子様が授業で学んだことを定着させるため積極的にさわりん学習(自学自習)に取り組み、めあて・目標に向かって努力する姿を見守り、励まし、サポート頂きますようよろしくお願いいたします。

さて、去る1月11日に行いました授業参観におきましては、子供達の学びに向かう姿と共に「書き初め展」をご覧いただきました。参観者の人数制限をすることなく、保護者・祖父母・地域の方、多くの方々に参観頂きましたことを嬉しく思います。

「書き初め」に関しましては、2学期後期スタート後、各学年・学級において「春の海」の心地よい調べの下で、心落ち着かせ1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆の「書き初め」が行われました。筆を手にとり、心を整え、書き初め用紙に向かう様子は、緊張感漂いながらも、書き上げた作品に満足げな子供達の姿がみられました。その作品を一挙公開の「書き初め展」はいかがだったでしょうか。



これからも、子供達の健やかで心豊かな成長を保障する学校教育活動を実施して参ります。

また、授業参観当日は「CAP」の講話も実施致しました。

子供達を、大人や力関係強者の暴力から身を守り、「安心」「自信」「自由」な心の安全を守るように、子供達にどのような声かけ、関わり、見守りをしていけばよいか、また、いじめの背景にあるものを理解することによっての関わり方等、ワークショップを取り入れながらの講話で、大変充実した内容の90分でした。子ども達の安心・安全を、学校・保護者・地域の力で守ることを第一にしながら、児童自身が自分を大切に、自分を守る行動ができるように育てていきたいと思います。



輝く西原っ子

【第46回りゅうぎんカップ沖縄県小学生バレーボール大会】 優勝 西原クラブ 女子 1/6(土)~8(日)

令和6年1月6~8日の三日間に渡る県大会、6年生にとっては小学校最後の県大会に出場・・・県内各地区屈指のチームが集い、熱戦が繰り広げられる中、7チームと戦い、見事栄冠を手にした女子バレー部。特に決勝では、再三決勝で戦ってきた「勝連クラブ」に2-1で勝利しての優勝です。1セット目は20-22と接戦するも相手に譲ることとなったが、負ける気がしなかったという通り、続く2セット・3セットを制し、最後は3連続ブロックを決めて、西原クラブ歓喜の瞬間となりました。

おめでとうございます。

※選手のみなさんにお話を聞かせてもらいました。その内容は、学校日記で紹介します。

【山形・最上広域圏交流事業】1/9(火)~12(金)

毎年実施されている本島中部9市町村小学校5年生59名(学校代表1名)の一員として、本校5年松村桜子さんが3泊4日の体験を終え、帰ってきました。東北地方山形の冬の寒さを体感し、沖縄の伝統芸能エイサーを披露したり、山形最上広域圏代表児童との交流等、貴重な体験を通して学んできたこと、今後の学校生活に活かし、活躍することを期待しています。

安心・安全 交通安全祈願

今年も西原っ子の安全を第一に学校での安全指導を行って参ります。ご家庭でも登下校中、放課後の過ごし方について

- 車に気を付けて歩行すること
- 横断歩道は「右・左・右を見て手をあげて渡る」こと
- 自転車に乗るときの交通ルール、ヘルメットの着用(努力義務)等

毎朝の送り出し、また日々の会話のなかでお声かけされていることと存じます。

◆学校での安全指導◆家庭における声かけ

◆地域による見守り等で、子ども達の安心・安全を保障していきましょう。

万が一お子様が事故にあった場合は、**警察への通報・学校への連絡**をお願い致します。

【立哨への協力願い】

保護者・地域の皆さんに児童の安全見守り(立哨)をして頂き、感謝致します。

交通量が多い通学路です。横断歩道両側で立哨頂くことで安心・安全度がアップ致します。保護者の皆様におかれましては、どうぞ当番に割り当てられている期間に立哨頂きますよう、よろしくお願い致します。



お礼

【募金贈呈式】1月16日(火)

12月にエコ委員会を中心に取り組んで参りました赤い羽根共同募金の贈呈式が行われ、西原町福祉協議会へ西原っ子の優しい心の現れとして「39,477円」を贈呈することができました。誰かのため、誰かの支えにと、募金してくれた優しい西原っ子に社会福祉協議会会長新垣様から感謝の言葉を頂きました。



能登半島地震から約2週間がたちました。被災された方々の心の安心と1日も早い復旧を願いながら、西原っ子の学校生活における安心・安全を守るよう、今後もいざというときの避難行動について安全指導、子供達の防災意識・危機管理意識の向上に努めて参ります。